ＡＥＤの日常点検をしていますか？

AED（自動体外式除細動器）は、緊急時に用いる医療機器です。
いざ、救命が必要となった時に、速やかに使用できるようにするためには、取扱説明書などに沿った適切な管理が必要です。

1 動作確認のランプや表示は、毎日確認していますか？

AEDには、セルフテスト機能があり、毎日一定の時間にAEDに不具合が生じていないか確認をしています。

バッテリー切れやメンテナンスが必要な場合など、何か問題が生じた時にはランプの色やアラームなどで異常を知らせます。

日常点検として、ランプや画面表示を日常的に確認し、点検結果を記録用紙に記入しましょう。

（記録用紙は、各メーカーのホームページからダウンロードできます。）

2 電極パッドやバッテリーは定期交換していますか？

交換時期が記載された表示ラベルをAED本体または収納ボックス等に取り付けていますか？表示ラベルで交換時期を把握し、適切に交換しましょう。

また、**AED本体にも耐用期間があるので確認しましょう。（耐用期間はおおむね6年から8年です。機種により異なるので、AEDに添付されている文書または各メーカーへの問い合わせにより確認してください。）**

【電極パッド】

・電極パッドは使い捨てです。
・使用期限の切れた電極パッドを使用すると、心電図を正しく解析できなかったり、やけどなどを起こすおそれがあります。

【バッテリー】

・使用期限は機種により異なります。
・使用期限切れにより、正しく作動しないことがあります。
・使用頻度により交換時期が早まります。

3 管理方法、管理の担当者を決めていますか？

AEDの管理は、設置者が責任を持って行ってください。

日常点検や、消耗品の交換を確実に行うために、点検担当者を明確にし、管理方法を決めることが有効です。

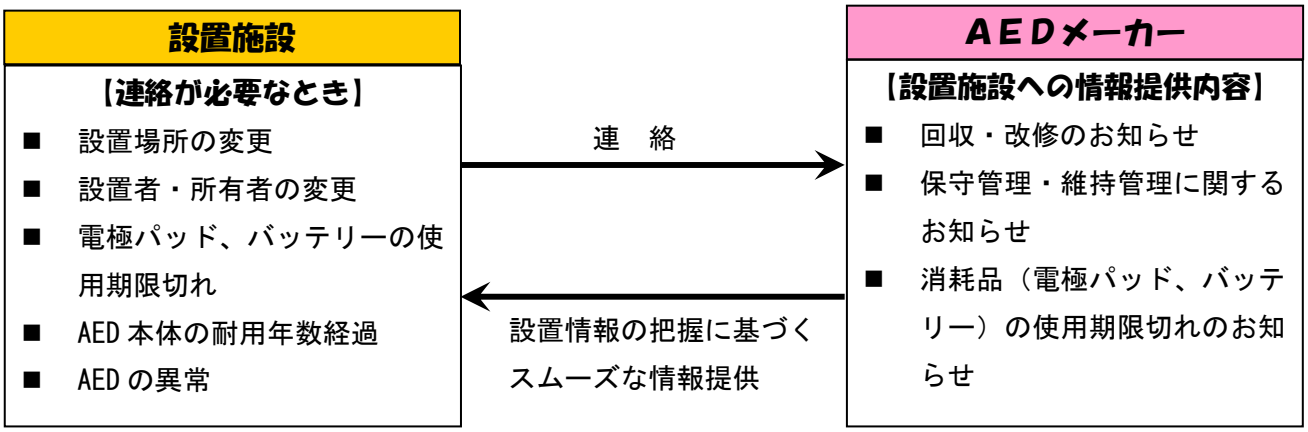
設置しているAEDの管理について不明な点がある場合は、購入店やメーカーにお問い合わせください。

必要な情報は必ずメーカーに連絡しましょう

AED の設置に関する情報は、AED の設置場所の把握や、メーカーから設置者に AED に関する重要な安全性情報を提供するために、とても重要です。

設置者の都合による設置場所の変更等により、メーカーが AED の設置に関する情報を把握できなくなると、メーカーは設置者に重要な情報を提供できなくなります。その結果、回収・改修や機器の更新等が適切に行われず、使用時に AED が作動しない等の問題が発生する可能性があります。

AED を適正に管理するためにも、以下の場合は必ずメーカー（下表参照）に連絡しましょう。



日常点検や消耗品の交換などについて御不明な点は、お手持ちの AED の購入店やメーカー（下表参照）にお問い合わせください。

製造販売業者 輸入販売業者	製品名	お問い合わせ先	ホームページ（URL）
大宇ジャパン株式会社	パラメディック（Paramedic） アイパッド（IPAD）	0120-910-256　又は 03-3224-7143	http://aed.daewoo.co.jp/
日本光電工業株式会社	ファーストセーブ（ First Save） カルジオライフ（cardiolife）	AED 保守受付センタ 0120-233-821	http://www.aed-life.com/
フィジオコントロールジャパン株式会社（※）	ライフパック（LIFEPAK）	ライフパックお客様センター 0120-715-545	http://www.physio-control.jp/
株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン	ハートスタート （HEARTSTART）	AED コールセンター 0120-802-337	http://www.philips.co.jp/
アドミス株式会社	ZOLL AED Plus 半自動除細動器	AED コールセンター 0800-222-0889	http://www.admis.co.jp/
オムロンヘルスケア株式会社	パワーハートG3 HDF－3000	AED カスタマー サポートセンター 0120-401-066	http://www.aed.omron.co.jp/

※日本メドトロニック株式会社が製造販売した AED については、フィジオコントロールジャパン株式会社にお問い合わせください。

協力：JEITA（一般社団法人 電子情報技術産業協会）